
教育総合センター だより

NO. 168

令和 5. 5. 1



「多様化する社会と教育について」

教育総合センター

所 長 嶋名 雅之

令和5年度、教育総合センター所長として着任いたしました嶋名 雅之でございます。1年間よろしくお願いたします。

教育総合センターは、一人ひとりの子どもたちの生きる力を育むために、教職員の資質や指導力の向上を目的とした教職員研修や各種の研究、また、尼崎版GIGAスクール構想（AGS）の実現に向けた学校園の支援などを行っています。

さて、昨今の学校における授業をはじめとする様々な教育活動では、主体的・対話的で深い学びの推進やICT機器の活用といった、学びそのものが急激に変化をしてくております。このような動きは、すなわち、多様化する社会に対応したのもでもあります。そこで、主体的・対話的で深い学びと尼崎版GIGAスクール構想の2つの視点から多様化する社会と教育について考えてみたいと思います。

まず、主体的・対話的で深い学びの推進について、教職員の授業技術の向上は必要不可欠なことです。子どもたちが生きていくこれからの社会についてのイメージを持つておくことも必要なことであると考えます。

現代の日本は、さまざまな経済成長や技術革新を経て物質的には十分充足した社会であると考えられます。このような中で、多くの人々は、生活の質の向上や心の豊かさなどの精神的な豊かさを求める時代になってきているのではないのでしょうか。つまり、現代の社会は、「幸せな生き方」や「持続可能な社会の創造」などに代表される、そもそも正解が用意されていない課題と向き合う社会に

なっているのです。

そのような社会を生きていく子どもたちは、主体的・対話的で深い学び、すなわち、子どもたちの主体的な学びのもと、他者との協働を通じて、課題への解決策を考えたり思いや考えを基に創造したりする活動により、適切な解などを導き出す経験を重ねることが求められてきます。

次に、尼崎版GIGAスクール構想の実現の視点から考えてみます。子どもたちが生きていくこれからの社会は、高度に発達した情報化社会です。昨今の若者のスマートフォン等の利用の様子を見ていると、インターネットを通じて他者とのつながりを持ち、インターネットを利用してコミュニティを作ることが一般化してきているのではないのでしょうか。教職員の授業におけるICT機器活用技術の向上を図るとき、インターネットが子どもたちにとって生活の基盤の1つになりつつあるという時代背景を理解しておくことは重要なことと考えます。

このように、「正解が用意されていない社会」や「インターネットと深く結びついた社会」といった、これからの社会の進む方向性について教職員が理解を深めることで、子どもたちの学びがより現実的で充実したものになるのではないかと考えます。そういった意味からも当センターにおける、教職員研修や教育に関する研究、そして、尼崎版GIGAスクール構想の実現に向けた動きは、ますます重要度が増してくると確信しております。

今後も引き続き、当センターの事業に対してご支援ご協力をお願いいたします。

☆☆☆ 教育総合センターの事業の概要 ☆☆☆

教育総合センターは、「学び支援課」と「学校 ICT 推進課」の 2 課体制で、研修・研究の充実とともに、学校における教育の情報化を推進してまいります。

* 学び支援課

学び支援課では、研修担当が教育関係職員の研修や研究部会の運営、自主研究グループの支援を担当します。また、企画担当が教育委員会事務局職員等の研修を担当します。

1 研修担当

今年度から 4 年目となる尼崎市教育振興基本計画の基本方針である「未来志向の教育」「個の尊厳や人権の尊重」「家庭・地域社会との連携」に基づき、次代を担う子ども達の学びを支える教職員の資質向上を図るため、経験年数や職務・職階に応じて、体系的・組織的な研修を実施いたします。また、いじめ防止に関する研修、体罰防止研修も実施いたします。

(1) 教職員研修

研修体系に基づいた各種の研修を実施することにより、教職員の資質と指導力の向上を図ります。主に基本研修（教職年数や職務・職階に応じた研修）と専門研修（教育課題等への対応、指導力の向上など）に分かれています。

○初任者研修（法定研修）の充実

授業研究を中心に、道徳教育、人権教育、情報教育、防災教育、安全教育、学級経営及びび接遇に関することなど、教員として必要な基礎を身に付けることを目指します。そして初任者教員が尼崎市での教育活動に情熱を注げるように、尼崎市の地域について学習できる研修を実施します。初任者研修をさらに充実するものとして、1 年目研修に引き続き 2 年目、3 年目においてもグループ等での授業実践研修を重ね、連続する 3 年間で「授業で勝負できる教員」の育成を目指します。

○中堅教諭等資質向上研修（法定研修）の充実

中堅教諭等の実践力をより高めるとともに、教育課題を研究することにより専門性を深めます。

共通研修により、尼崎の課題や展望を見つめ、中堅教員としての意識を高め、今後の教育活動に生かしていきます。

○英語教育推進事業

コミュニケーション重視の授業改善に向けた教員研修を実施することで、4 技能 5 領域をバランスよく高めるための指導の工夫を行い、コミュニケーション中心の授業を推進することのできる教員の育成を目指します。

(2) 児童生徒文化充実支援事業

児童生徒の個性や能力の伸長と学力の向上を図るため、小・中学校の教科等研究会の実践的な取組を支援します。

なお、児童生徒文化充実事業の研修に係る講師謝金の支払いは、学び支援課からの直費となります。講師謝金支払いは、講師謝金申請書に必要事項を記入し、研修実施 1 か月前に学び支援課に送付してください。研修終了後、約 1 か月後に講師指定口座にお振込みいたします。

(3) 研究部会の運営

当面する教育課題についてその実態を十分把握し、実証的な研究を深め、教育実践に役立つ研究成果を得て、「活用」に配慮した本市教育の充実を図るため、以下の研究部会を設けます。

- ・ ICT 活用推進部会
- ・ エビデンスに基づく教育実践研究部会
- ・ 体力向上研究部会
- ・ 探求的な学習研究部会

(4) 学びの先進研究サポート事業

教員等で構成された自主研究グループに対して、講師招聘に伴う報償費など研究の充実を図るための活動を支援していきます。

また、「先進地域への短期派遣研修」の支援も行います。具体的には、派遣教員の希望に応じ、先進的研究に取り組む学校園等において、5 日間程度の継続的な研修を行うための旅費を支援するものです。

(5) 研修をすすめるにあたって

研修には、各校/園の実態に即した「校/園内研修」をはじめ、「教育総合センターの計画的に設定された研修」、その他各教科研究会が主体となって企画・運営されている取組等があります。それらが補完、連携し合って教員の意欲や資質向上を促していけるよう、研修担当がサポートしていきます。

☆☆☆ 教育総合センターの事業の概要 ☆☆☆

2 企画担当

所属の予算管理、文書管理、施設維持管理に加え、教育委員会事務局職員を対象とした職員研修と社会教育主事講習等社会教育主事の養成事業、学校図書ボランティア育成事業、特別支援ボランティア養成事業を担当し、教育関係者の学びを支援します。

増加傾向にあり、今後も保護者や地域と連携した教育活動を推進できるよう、情報発信の支援をします。

*学校 ICT 推進課

新しい学習指導要領で「学習の基盤となる資質・能力」の一つとされる「情報活用能力」の育成を始め、文部科学省が進める児童・生徒一人一台端末を整備する「GIGA スクール構想」への対応など、学校における教育の情報化を支援します。

(1) 教育 ICT 環境の整備

「分かりやすい授業の実施と児童生徒の情報活用能力の育成」、「セキュリティ強化」、「校務の情報化による業務の効率化」という視点で教育ネットワーク「AMA-NET」を更新し、教職員一人一台端末の配備等の教育 ICT 環境整備を行います。



(写真) 研修の様子

(2) 情報教育・教育の情報化の推進

情報モラル教育やプログラミング教育などに加えて、教科横断的に「情報活用能力」を育むための情報教育の在り方を研究・推進していきます。また、各学校における ICT 機器の活用を促進するなど、教育の情報化を一層図っていくため、次のような研修を実施していきます。

- ・教育用コンピュータシステム管理担当者研修
- ・ICT 活用研修講座
- ・校務支援システム研修講座
- ・情報モラル・セキュリティ研修講座
- ・プログラミング教育研修講座 など



(写真) 電子黒板を使った授業の様子

(3) 学校ホームページ関係

各校園からのホームページ更新申請を受け付け、確認・処理し、インターネットへの公開を行うとともに、効果的な情報発信を推進します。また、校園のホームページ作成を支援します。

校園のホームページによる情報発信は、年々

教育総合センター 事務分掌表 令和5年5月1日現在

教育総合センター所長 嶋名 雅之	
学び支援課長 嶋名 雅之	
学び支援課参事 平林 晃子	
研修担当 TEL6494-3155 (Fax6494-3151)	
※教職員の研修及び研究助成、研究部会の運営 ※教育情報収集・整理・提供 ※情報誌の発行	
係長	吉向 良太 研修担当の総括、初任者研修(小・拠点)、3年次研修 算数、数学、コンプライアンス研修
指導主事	林 玄典 2年次研修、体力向上研究部会 ミドルリーダー研修、新任校園長研修、道徳教育研修 特別支援教育関係、国語、図工・美術、体育、インクルーシブ研修
指導主事	中村 匡孝 初任者研修(中)、中堅教諭等資質向上研修(A) 社会、家庭、英語、一般教養、臨時的任用教員等スキルアップ研修 コミュニケーション重視の授業改善に向けた教員研修 指導教員、中学校全体教科研修会
指導主事	西田 篤司 中堅教諭等資質向上研修(B)、いじめ防止研修 理科、音楽、技術、特別活動、図書館教育、社会科 養護教諭研修、栄養教諭研修、学びの先進研究サポート事業 エビデンスに基づく教育実践研究
※高校いじめ防止研修、人権研修、体罰等防止研修、5年次・15年次研修 幼稚園研修、管外転入教員研修は平林が担当	
行政事務員	西川 嘉彦 相談役 教育情報誌の発行
行政事務員	平家 祐孝 学校運営アドバイザー業務
行政事務員	中 俊弘 学校運営アドバイザー業務
事務補助員	佐野 祥子 研修担当事務補助

企画担当 TEL6494-3155 (Fax6494-3151)	
※教育総合センターの運営・計画調整 ※教科書センターの管理	
係長	保田 敬子 社会教育主事、学校図書ボランティア、特別支援ボランティア、庶務
主任	宇田 元則 職員研修、予算・決算、庶務、教育総合センターの維持管理
行政事務員	松浦かおり 資料収集・提供、教科書センターの管理
事務補助員	北森 敏恵 企画担当事務補助

学校ICT推進課長 岡西 勝義	
学習担当 TEL6480-5178 (Fax6494-3151)	
※教育の情報化推進(ICT活用) ※情報教育推進	
係長	山下 崇 GIGAスクール構想対応、情報活用能力の育成
指導主事	雨宮 久仁 GIGAスクール構想対応、教育の情報化・情報教育推進
行政事務員	山下 陽一 教育の情報化・情報教育推進
行政事務員	米田 浩 教育の情報化・情報教育推進
事務補助員	向井 裕香 情報教育ネットワーク管理事務補助

システム担当 TEL6480-5178 (Fax6494-3151)	
※教育の情報化推進(ICT活用) ※情報教育推進	
課長補佐	奥村 剛 ICTを活用した学習基盤の整備等
係長	後藤 正樹 ICTを活用した学習基盤の整備等
主事	坂根 亘 ICTを活用した学習基盤の整備等
再任用	小原 常哉 ICTを活用した学習基盤の整備等

開館時間ご案内	
開館時間ご案内	平日 午前9時～午後9時

教育情報コーナーのお知らせ

★教育情報コーナーのご案内

- 教育総合センターでは、ひと咲きタワー3階『教育情報コーナー』において図書の貸出をしています。
- 先生方に利用していただきたい本や資料、雑誌等をたくさん整備しています。
 - 原則として、貸出は6冊2週間です。
 - 庁内メール便による貸出・返却もできます。

《庁内メール便による貸出方法》

- 1 教育総合センターホームページを開く。
- 2 トップページにある【図書貸出リスト】をクリック。
- 3 【教育情報コーナーmini図書リスト】をクリック。
- 4 【開く】を選択して、エクセルファイルを表示する。
- 5 【検索】ボタンを使い、目的に合った図書を検索する。
- 6 希望の図書が決まったら【資料貸出票はこちら】をクリック。
- 7 「貸出入力」画面に必要項目を入力して【決定】をクリック。
- 8 自動でできる「資料貸出票」をメールに添付する。
- 9 ホームページに記載のメールアドレスに送信する。
- 10 受付終了後、本を送付します。

(担当 松浦)

★教育総合センターで、新たな学びを！

教育総合センターには、たくさんの教育の専門書、研究紀要、最新の教育雑誌があります。また、いつでも相談できる研修担当、学校ICT推進担当指導主事、学校運営アドバイザーがいます。

教育総合センターで
学びのスイッチを入れましょう。
お気軽にお越しください。



★教育総合センターの場所および交通アクセス

住所：尼崎市若王寺2丁目18番3号

- ・「あまがさき・ひと咲きプラザ」（旧聖トマス大学跡）の最も高い建物「ひと咲きタワー」に教育総合センターがあります。本市の北東部に位置し、最寄りの阪急園田駅から、約1.1Kmの距離にあり、徒歩で約15分です。(受付：2階事務室)
- ・阪神バス（11系統 阪急園田駅南側～JR尼崎駅北側）が北側道路（県道西宮豊中線）を概ね1時間に3本運行しており、百合学院前で下ります。
阪急園田駅南側～百合学院 所要時間 約3分
JR尼崎駅北側～百合学院 所要時間 約12分
- ・駐車場および駐輪場あり

★『教育あまがさき』の発行

研究を深め、各学校園等の取組やがんばりを紹介します。尼崎の学校園を応援する教育情報誌です。原稿執筆や写真、作品提供にご協力ください。

(担当 西川)

発行 尼崎市立教育総合センター(尼崎市若王寺2丁目18番3号)
発行者 嶋名 雅之
題字 岡本 元興(元尼崎市教育委員)